

令和5年 第3回定例会 ～令和4年度の決算を審査～

8月30日～9月19日「決算議会」を開催

令和5年第3回定例会は、8月30日から9月19日までの21日間の会期で開かれ、令和4年度決算議案を含む28件の議案等を審議しました。健全化判断比率等の説明を受け、市財政の健全度を確認するとともに、決算議案は特別委員会での審査のあと、本会議で採決を行いました。(審議結果は6、7ページ)



▲小美玉市議会議場にて

最終定例会を終えて

小美玉市議会議長 荒川 一秀

私たちは、令和元年12月より4年間、市議会議員として市政に携わって参りましたが、11月30日を持ちまして任期満了となり退任いたします。これまで市民の皆様方には議会活動に対しまして、多大なるご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。

私は議長として、日々「和を以て貴しと為す」「広く会議を興し万機公論に決すべし」を信条とし議会運営に取り組んで参りました。短い間でありましたが、私が議長として職務を全うさせていただきましたことができましたのも同僚議員、そして島田市長をはじめ執行部の皆様、関係者の皆様方の温かいご理解とご協力の賜物と、感謝申し上げます。

任期中は、「議会の憲法」と称される、「小美玉市議会基本条例」の基本理念である「市民の付託に応えうる開かれた議論に基づく公平公正な議会」を目指し、議会改革を積極的に推し進めるとともに、議会活動の活性化を図るべく全議員一丸となって議会運営を図って参りました。

この間、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、感染拡大により、社会・経済を大きく揺るがしました。

市議会においては、コロナ禍における接触機会の軽減及び新たな生活様式へ向けて、開かれた議会の実現を目指すため、議会映像のインターネット配信を開始し、パソコンやスマートフォンから本議会の模様が視聴出来るようになるなど、議会改革を推進して参りました。

市政と共に手を携え、JR羽鳥駅橋上化、小美玉市医療センターの新築移転、玉里学園義務教育学校・小川北義務教育学校の開校、よつば幼稚園が開園するなど市民生活の向上に向けての多様な取り組みを進めて参りました。

今後、小美玉市を取り巻く状況は、地球規模の観点から経済・環境問題等への対応が求められており、国内経済・地域社会の活力が損なわれないよう少子高齢化時代における効果的かつ効率的な行政サービスを描いていかなければなりません。

残りわずかとなりました在任期間の中で、議会そして議員個々の活動を通じて、引き続き、市民の皆様の声伝えていけるようその責務を全うして参りますので、ご支援賜りますようお願い申し上げます。4年間、誠にありがとうございました。

4年間、誠にありがとうございました。